

菅は打倒された。

自公政権を、衆議院選挙で完全に打倒しよう！

～対案は民主主義的社會主義～



MDS

民主主義的社會主義運動

Movement for Democratic Socialism

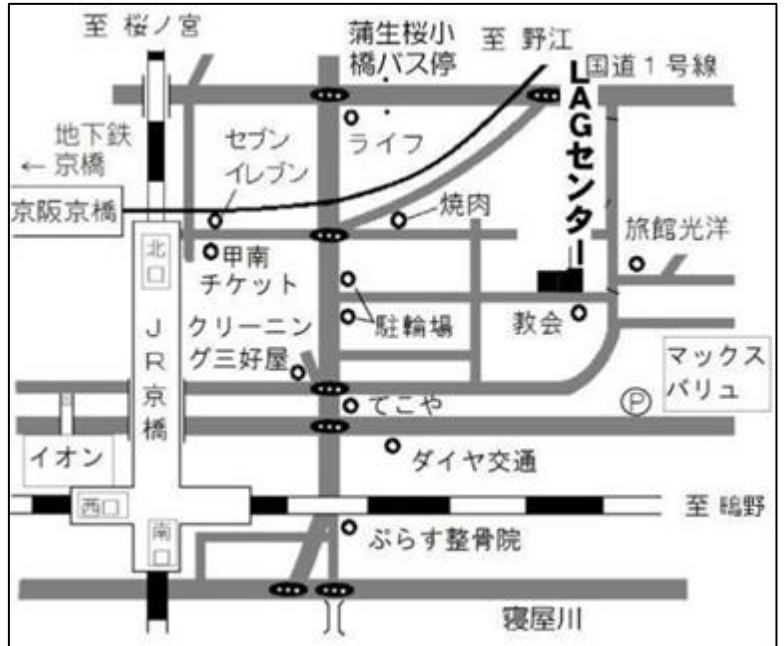
大阪市集会

9/26(日)

14時～17時 参加協力費 500円

LAGセンター

(大阪市城東区蒲生 1-6-21)



▶ 基調講演

『衆議院選挙で自公政権を倒そう』
山川よしやす (MDS 書記長)

▶ 医療講演

『コロナワクチンをどう考えるか。
科学的根拠に基づく積極的施策を (仮題)』
医療問題研究会・医師

▶ 発言・グループ討議など

- 菅は9月3日、自民党総裁選に立候補せずと発表しました。菅内閣はオリンピック、パラリンピックを強行し、医療崩壊を招いたことへの市民の批判の中で打倒されたのです。菅政権はコロナ感染急拡大に対し、何の対策もしませんでした。自宅療養者(放置者)は激増し、まったく治療を受けられず放置される医療崩壊が起きています。この理由は明白です。菅首相、小池都知事、吉村大阪府知事が病院、病床を増やさなかったからです。厚労省は一貫して公立病院を減らそうとしています。臨時病床を直ちにつくろうともしません。「ワクチンを打て」というだけです。ワクチンも方針通り供給されず混乱を招いています。
- 今必要なことは、誰でも無償で受けられるPCR検査を拡げ、陽性者を隔離し医療の下に保護すること、発症者をすべて入院できるようにすることです。そのために必要な財政をすべて投入すべきです。しかし菅、自公政権の新自由主義路線は医療費を削減し、グローバル資本向けの財政支出(沖縄辺野古新基地建設などの軍事費増額、デジタル化、リニア、カジノ、万博)を最優先しています。
- 市民の命と暮らしを破壊する自公政権を打倒しましょう！菅の政策は菅個人のものではなく、自公政権がこれまで新自由主義路線として実行してきたものです。菅が辞めるだけではなく、自公政権そのものを打倒しなければなりません。自公の補完者である維新、小池も打倒しなければなりません。
- 衆議員選挙で市民と野党の共闘の力で自公・維新に勝利しましょう。沖縄辺野古新基地建設を今すぐ止めるために、DSA(アメリカ民主主義的社會主義者)と連帯し、ZHAP運動(ZENKO辺野古プロジェクト)を広げましょう。韓国の平和運動と連帯し、朝鮮半島終戦平和キャンペーンを広げ、東アジアの平和をつくりましょう。MDS集会にご参加ください。これらの闘い・運動の中で民主主義的社會主義に前進しましょう。

主催: MDS(民主主義的社會主義運動) 大阪市地区委員会

連絡先 TEL:090-3275-7312 (森厚子)

e-mail: info@mdsweb.jp http://www.mdsweb.jp

くコロナ感染症対策のため、発熱・咳など体調のすぐれない方はご遠慮ください。検温、手指消毒、マスク着用等に、ご協力ください。>

